

[標準様式例 7-3]

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 4 崩壊性地すべりの発生条件に関する検討業務
業 務 概 要	本業務は、令和元年東日本台風により群馬県富岡市で発生したような、関東地方に広く分布する降下火砕物で発生する崩壊性地すべりの危険箇所抽出手法検討のため、既往の豪雨・地震等により発生した崩壊性地すべりの発生条件について地形及び地質的観点から分析・検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 廣瀬 昌由 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和 4年 8月 1日
契 約 業 者 名	日本工営株式会社 東京支店
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区麴町五丁目4番地
契 約 金 額	29,997,000円(税込み)
予 定 価 格	29,997,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、火山灰に関連する類型の崩壊性地すべりの発生危険箇所を抽出するための検討手法について技術提案を求め、簡易公募型に準じたプロポーザル方式(拡大型)により選定を行った。日本工営株式会社は、技術提案書をふまえ、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 ( 自 )	令和 4年 8月 2日
履 行 期 間 ( 至 )	令和 4年12月28日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。